

# MyLi n



## 「受益者数の算出について」

開催日:2020年10月12日(月)  
説明者:地区GSTコーディネーター  
L設楽 幸子

▶ <https://youtu.be/UKNSKciusM0>

ライオンズ 1年で2億5千万人超に奉仕！ [JA]

# 奉仕受益者数 2億7,500万人を達成!



5年前、私たちはLCIフォワードを開始しました。この戦略計画の目的は、2021年までに年間の奉仕受益者数を全世界で2億人にすることでした。

それは遠い目標のようにも思われました。しかし、ライオンズが丸となって取り組み、偉業を成し遂げることができるのです。そして今日、私たちは祝賀の時を迎えています。この目標を達成しただけでなく、それを越えることができたからです。

今年度、世界中のライオンズは2億7,500万人余りに奉仕しました。しかし、その実際の内訳はどうなっているのでしょうか？

## 内訳は以下の通りです。



5,734,744人

視力検査による  
奉仕受益者数



4,361,416人

清掃・植樹などの環境事業による  
奉仕受益者数



14,756,467人

食料の収集と食事の提供による  
奉仕受益者数



2,925,727人

教育、識字、リーディング・プログラムによる  
奉仕受益者数



1,377,427人

浄水・衛生事業による奉仕受益者数



600,000人

ライオンズクエスト・プログラムによる  
奉仕受益者数



2,278,223人

小児がんに関する認識向上、教育、アドボ  
カシーによる奉仕受益者数



1,337,746人

2型糖尿病リスクに関する認識向上  
とスクリーニング検査による  
奉仕受益者数



5,762,256人

植樹と樹木の世話による奉仕受益者数



2,172,113人

眼鏡の収集とリサイクルによる  
奉仕受益者数



31,410人

トラコーマ手術による  
奉仕受益者数



8,500,000人

河川失明症の治療による奉仕受益者数

これらは、今年度ライオンズが行った活動のほんの一部にすぎません。

私たちは力を合わせて、各地域社会と国際社会をより良い場所に変わっています。  
この記念すべき節目をともに祝いましょう。皆さんがいなければ、その達成は不可能でした。

 詳細は [ionsclubs.org/lciforward](https://ionsclubs.org/lciforward) をご覧ください。



Lions Clubs International

# <はじめに> 奉仕アクティビティ報告とは

1.lionsclubs.orgで、「会  
員ログイン」を選択しま  
す



2.Lion Accountにロギ  
ンします



### 3. MyLionのアイコンを選択します



### 4. 「過去のアクティビティを報告」を選択します



### 5. 「報告+」をクリックします

このボタンは、報告権限がある役員のみに表示されます



## 6. (A) フォームに入力します

(B) 「報告する」を選択します

The screenshot shows a web form for reporting an activity. A red box highlights the main content area, with a red arrow labeled 'A.' pointing to the top-left corner of the box. At the bottom right, a red arrow labeled 'B.' points to the '報告する' (Report) button.

**アクティビティ期間** ● 一日 ● 数日間  
**開始日** 2/12/2020  
**アクティビティの種類** 単はアクティビティ

**1. 活動レベル**

活動レベル	クラブ
複合地区	Multiple District 2
地区	District 2 T3
クラブ全員	EL PASO FIVE POINTS

**2. アクティビティの詳細**

作成者	Laura Cherty
アクティビティ期間	● 一日 ● 数日間
開始日	
アクティビティの種類	
主要アクティビティ	<input type="checkbox"/> はい
専任分野	
事業の種類	

**3. 報告**

これを見ることができる人

**4. ストーリー**

**説明**  
Tell your story here

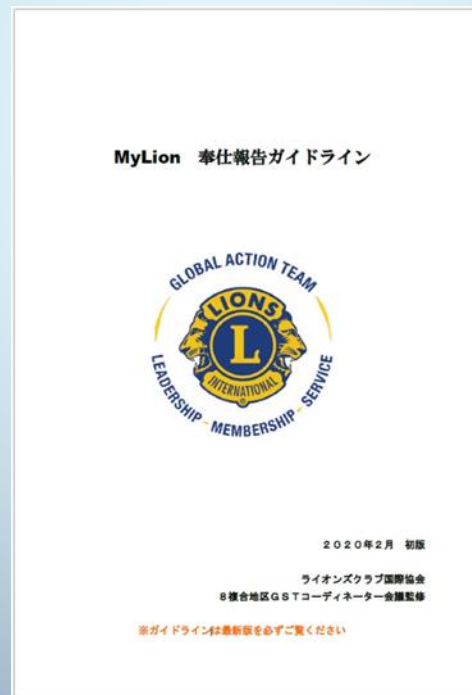
**カバー写真**

Photo Gallery

キャンセル

受益者算出方法を説明するにあたっての参考資料

## 「MYLION 奉仕報告ガイドライン」



# 1. 奉仕のインパクトを測定する指標について

<資料 p3~4参照>

アクティビティの種類	指標					
	奉仕アクティビティ数	受益者数	ボランティアの人数	ボランティア時間数	獲得金額	寄付金額
奉仕活動	必須 (報告されたアクティビティはそれぞれ1件とカウントされる)	必須	必須	必須	任意	任意
資金獲得事業		任意	任意	任意	必須	任意
寄付		任意	任意	任意	任意	必須
会合		任意	必須	必須	任意	任意

※これらの指標を奉仕報告に入れるかは、奉仕事業の種類に応じて、必須または任意となっている。



## ライオンズクラブ国際協会が現在集めている指標

- **奉仕アクティビティ数**

クラブ、地区、または複合地区によって活動が報告される都度、活動数1としてカウントされる。。

- **奉仕受益者数**

ライオンズの奉仕で直接恩恵を受ける人(受益者)の数。奉仕受益者数は正確に数えられる場合もあれば、推定が必要になる場合もある。

- **ボランティアの人数**

奉仕事業の企画または実施に参加した人数。ライオンズは奉仕活動に友人を招くことが多いので、ライオンズ会員と非会員をボランティアの数に含める。

## ライオンズクラブ国際協会が現在集めている指標は？

- **奉仕時間数**

奉仕事業の企画と実施に費やした時間数。

- **獲得金額**

奉仕活動または慈善寄付に充てるために集められた金額。ライオンズが個人的に寄付する場合もあれば、資金獲得行事によってライオンズ以外の人々から寄付を募る場合もある。

- **寄付金額**

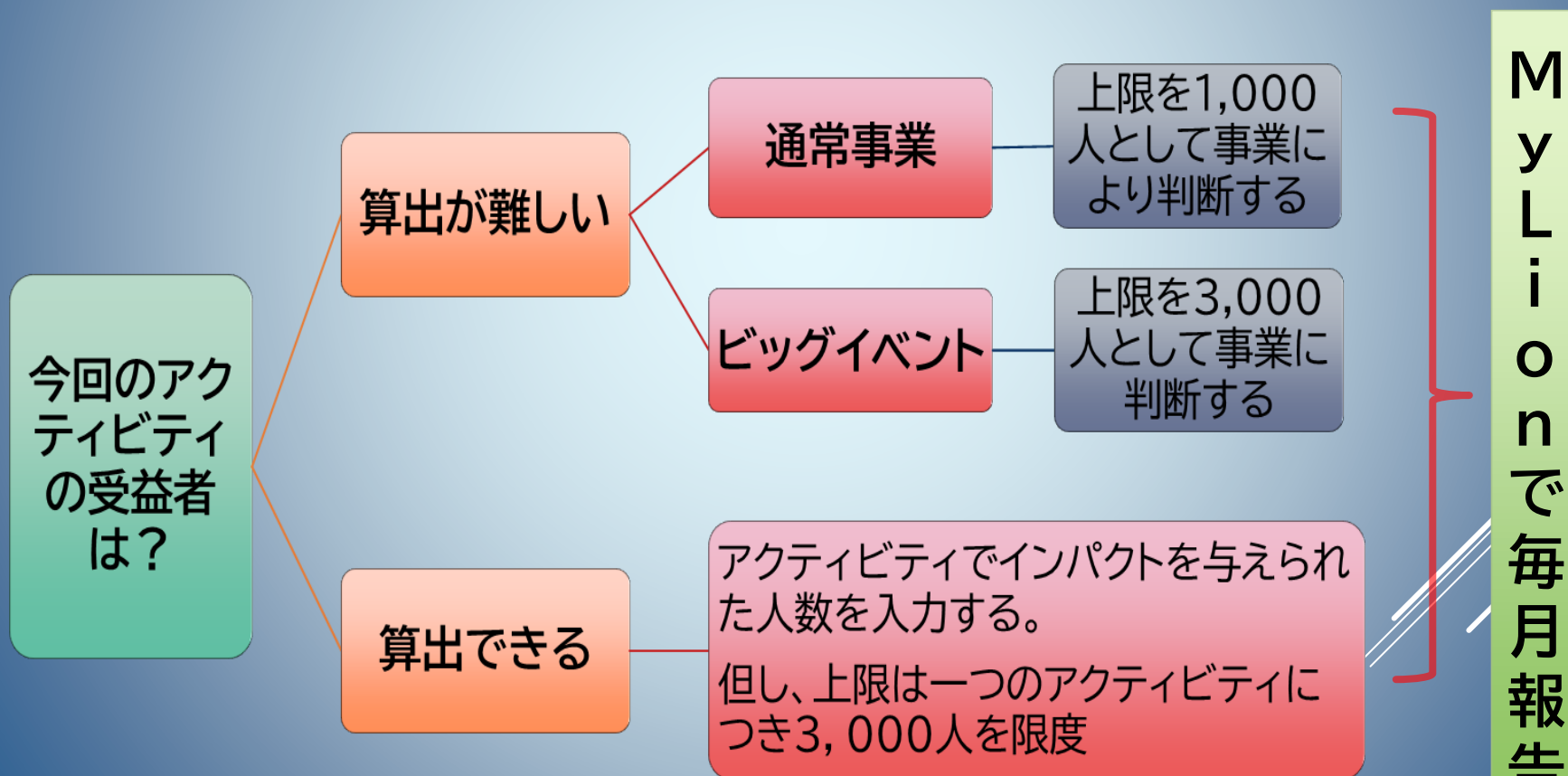
個人または組織への慈善寄付の金額。

LCIFへの寄付金は、財団によってデータが管理されているため、奉仕アクティビティとして報告する必要はない。しかし、行事によってLCIFへの寄付金を集めた場合には、その行事を資金獲得活動として報告できる。

## 2. MyLion受益者算出ガイドライン

<資料 p6~13参照>

※**受益者数**とは、ライオンズの奉仕活動で直接恩恵を受ける人の数のこと。



● MyLion奉仕報告ガイドラインp10より

MyLionで毎月報告

# (1) 受益者算出事例

アクティビティの内容	算定基準	受益者報告数上限
1) 公共の場での 清掃アクティビティ	1人1時間につき100名 ※1人100名×参加人数 =受益者数	合計時間が1,000名を超える場合は、何人何時間であっても1,000人とする
2) 植樹 ① 2m以上の成木を植樹	1本に対して50名 ※1本50名×植樹本数 =受益人数	21本以上は、1,000名とする
② 苗木の植樹	成木の半分1本に対して25名 ※1本25名×植樹本数 =受益人数	41本以上であっても、1,000名とする
3) 献血 ① 呼びかけ	献血へ来てくれた人 =受益人数	

アクティビティの内容	算定基準	受益者報告数上限
②献血啓発活動 ティッシュペーパーを配布	ティッシュペーパー受け取った人 100人を1単位(1人)  ※100人1単位(1人)×配布 人数=受益者数	クラブ合同で行った場合は、 クラブ間で協力した人数割に し、クラブごとに報告する
4)諸団体への寄付 例)アイバンク協会 へ1万円		受益者数は報告せず アクティビティの種類で「資金 獲得活動の報告」で金額
5)YCE受入 及び援助金	YCE生1名につき受益者は20 名  ※1名の受益者20名×受入 人数=受益者数	報告カテゴリーは「個人への 援助」 援助金の記載は、「地域にお ける成果」コメント欄へクラブ 援助金額を記載する
6)子どもスポーツ大会 (野球・サッカー・剣道 など)	※参加者=受益者数	

アクティビティの内容	算定基準	受益者報告数上限
<u>7)周年記念事業での寄贈</u> (例)時計台、公園ベンチ、看板など)	周年記念のような通常よりもビッグイベント事業の場合は、 <b>※一律1,000名</b>	
<u>8)合同事業、地域や行政などを巻き込んだ大々的な事業</u> (ビッグイベント)		上限を3,000人として事業により判断する
<u>9)子ども食堂</u>	①単発開催(月1回) <b>※1日の利用者数 = 受益者数</b> ②ひと月に複数日開催 <b>※1日の利用者数 × 開催日数 = 受益者数</b>	
<u>10)薬物乱用防止教室の開催</u>	<b>※生徒数 = 受益者数</b>	

アクティビティの内容	算定基準	受益者報告数上限
11)ヘアードネーション	<p>一つのウィッグを提供するためには複数人のヘアードネーションが必要のため</p> <p>※受益者数は1名</p>	ヘアードネーション提供者数と受益者数は異なるものと考ええる。
<b>12)子ども未来古本募金</b>		
①共食の機会や交流・遊びの場を提供	<p>※10,000円で30名</p> <p>1人当たりの単価333.33円</p>	
②子供の個別学習や進路相談に対応	<p>※200,000円で30人</p>	
<b>13)学校農園・市民農園などをつくる場合</b>		
①レクレーションまたは教育のために作られるもの	<p>※農園の利用者＝受益者数</p>	
②フードバンク等に食料を提供する	<p>※食料提供者数＝受益者数</p>	

## (2) 受益者数が必須ではない活動で受益者を報告する場合

アクティビティの内容	算定基準	受益者報告数上限
<b>1) 受益者を特定できる資金調達活動</b>		
例) クラブが5名の大学生を支援する奨学金のための資金活動を行った。	学生5名がイベントへ参加し奨学金を受け取った <b>※受益者は5名</b>	
<b>2) 受益者が特定できる寄付</b>		
例) 介助犬を訓練すNPOへ10,000ドルを寄付	10,000ドルの寄付で2匹の訓練ができる <b>※受益者数は2名</b>	
<b>3) 毎月の例会で実施される奉仕活動</b>		
例) 生活困難家庭に配る食事キットの袋詰め作業を行った	例) 平均4人家族用の食事キット50個作った場合 <b>※4人家庭×食事キット50個            = 受給者数200名</b>	



### (3)その他の受益者算出について

アクティビティの内容	算定基準	受益者報告数上限
1)使用済み眼鏡の回収と寄付	<p>眼鏡のリサイクルセンターや眼鏡を提供しているパートナーに、寄付された眼鏡がどのように利用されているのかを確認し、寄付による受益者を特定する。</p> <p>※特定が困難な場合は、眼鏡20個に対し、受益者1名で算出</p>	
2)複数のクラブが共同で奉仕を行った	<p>例)8クラブで400人に対し奉仕を行った場合</p> <p>※各クラブ、受益者を50人と報告。</p> <p>但し、参加クラブが事前に奉仕報告について話し合い、合意を得るようにすること。</p>	

アクティビティの内容	算定基準	受益者報告数上限
3)地域のお祭りを 3日間開催	1日5,000名前後が来た場合 ※受益者数は一律1,000名	
4)マラソン大会	ビッグイベントの規模に応じて ※受益者数1,000名以上 3,000名の範囲とする	上限3,000名

◎上記については、イベントで何をしたかによって金額で計上する場合  
10,000円で10名とする。

受益者算出方法を説明するにあたっては  
「MYLION 奉仕報告ガイドライン」を  
参考にしましたが、  
このガイドラインにない各種アクティビティは  
ガイドラインを参照の上、  
各クラブの判断で報告をお願い致します。

ご清聴ありがとうございます。

